

大阪公務共闘学習決起集会

財界・アメリカ追従の政治による閉塞感、「三位一体改革」の消費税増税や社会保障制度の改悪を公務員の総人件費の削減など公務員攻撃で乗り切ろうとしています。

公務員攻撃の本質は、格差と貧困を拡大してきた「構造改革」路線であり、その責任を公務員労働者に転嫁し、地域住民との分断で生活悪化の責任を政府・財界から目をそらそうとしています。

特に大阪では、公務員労働者の基本的人権、労働組合としての団結権を否定し、地域住民の生活を破壊する橋下「維新の会」の横暴を許さず、安心して「住民全体の奉仕者」としての責務を果たせる地域・職場環境を住民とともに追求することが求められています。

つきましては、幹事、各単産・単組のみなさんの積極的な参加を呼びかけます。

日時 2012 年 **8月1日(水) 18:45~20:45**

場 所 **グリーン会館 2 階大ホール**

記念講演

「公務員バッシングに対して、 いかに立ち向かうべきか」

ー今あらためて公務・公共サービスの仕事のあり方を問うー

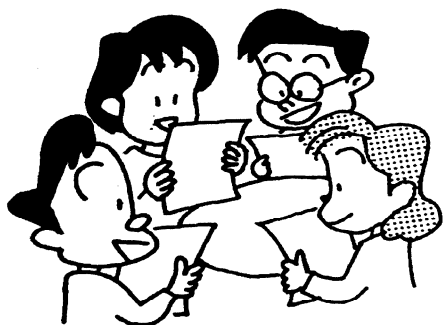
講師：石川康宏氏(神戸女学院大学教授)

・・・石川氏のプロフィール・・・

略歴 1957 年北海道生まれ。京都大大学院経済学研究科博士課程修了。
神戸女学院大教授。経済学専攻。マルクスの経済・社会理論を背景に経済・
政治・ジェンダー、歴史「慰安婦」問題などを論じる。

関西勤労者教育協会常任理事、憲法が輝く兵庫県政をつくる会代表幹事。

「マルクスのかじり方」「若者よ、マルクスを読もう」などの著書



単産からの報告・交流

行動提起